

# 第1回 東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会

## 議事録

日時 平成29年7月28日（金）  
午前10時00分から12時00分まで  
場所 豊橋市役所4階 東41会議室

### ■次 第

#### 1. 議事

- (1) 東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会のスケジュールについて
- (2) 東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略の事業スケジュールについて
- (3) 平成28年度東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略事業評価について
- (4) 平成29年度東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略事業について
- (5) 平成30年度東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略新規事業（案）について

### ■発言要旨

| 発言者                                 | 要旨                                                                                                                                                                        |
|-------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 松井会長                                | <ul style="list-style-type: none"><li>・各委員には昨年の総合戦略の策定にご協力いただき、感謝申し上げます。今年度は、「誰が、いつまでに、何をやる」ということをしっかり入れたいと思う。</li><li>・今年の協議会の役割は戦略を改定するということでよいか。</li></ul>             |
| 事務局                                 | <ul style="list-style-type: none"><li>・総合戦略の事業を修正する、新たな事業を追加することがあれば改定するし、なければそのままである。協議会では、事業のチェックと次の事業についての議論をお願いする。</li><li>・広域連合議会での議決は不要だが、みらい広域委員会には報告する。</li></ul> |
| (2) 東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略の事業スケジュールについて |                                                                                                                                                                           |
| 小林委員                                | <ul style="list-style-type: none"><li>・規約変更には1年もかかるのか。28年度に総合戦略を策定することで合意しているのではないか。</li></ul>                                                                            |
| 事務局                                 | <ul style="list-style-type: none"><li>・規約の変更には、8市町村議会での議決を踏まえ、愛知県知事の許可が必要となるので、時間がかかる。</li><li>・28年度の規約変更では、総合戦略の策定のみとなっており、</li></ul>                                    |

|         |                                                                                                                                                                                                 |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|         | <p>事業実施には改めて規約変更が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8市町村の合意が得られた事業について、今年度規約変更し来年度から実施する。その他の事業は、30年度に規約変更を行う。</li> </ul>                                                       |
| 鈴木（照）委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「みかわパーク」の生産に30年関わっている。ブランドの育成は単年度でできるものではない。ブランド化にはまず商品のコンセプトが大事であり、それを生かすためのストーリーが必要だ。生産量も確保する必要がある。</li> </ul>                                        |
| 鈴木（恵）委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施までに時間がかかるのであれば、この会議では、一步先のことを見据えて議論しなければならない。</li> </ul>                                                                                            |
|         | <p>(3) 平成28年度東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略事業評価について</p> <p>(4) 平成29年度東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略事業について</p>                                                                                                           |
| 小林委員    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・東三河には日帰りの観光客が多い。東京でブランドショップの実証実験をやっているが、名古屋ではやらないのか。浜松方面も含めてはどうか。</li> </ul>                                                                            |
| 事務局     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋圏の若い女性をターゲットにした日帰りのモニターツアーを3回企画している。</li> <li>・30年度には、名古屋での物産展を予定している。</li> </ul>                                                                    |
| 安彦委員    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・県の東三河総局、山村振興室でも若い女性を対象にしたモニターツアーを企画している。</li> <li>・無料や極端に安いツアーだと、モニターツアー目当ての客ばかりになってしまい、誘客につながらない。</li> <li>・ツアーを企画する場合は、奥三河観光協議会にも連絡いただきたい。</li> </ul> |
| 鈴木（照）委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の祭りに参加したいという若者が多い。手筒花火は有名になっている。祭りをブランド化するのはどうか。</li> </ul>                                                                                           |
| 鈴木（恵）委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・先日の豊橋祇園祭では、県外から手筒花火を揚げたいという人もいた。</li> <li>・台湾からのツアー客は、祇園祭の翌日は東三河の祭りがなかったため、南知多町の豊浜鯛まつりを案内した。県内の周遊ツアーも考えられる。</li> </ul>                                  |
| 神谷委員    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・東三河ブランドは誰がプロデュースするのか。ストーリーが重要。ポスターのストーリーや体験のストーリーなどが合致するとよい。</li> </ul>                                                                                 |
| 鈴木（恵）委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブランドショップの開設候補地について、なぜ銀座・日本</li> </ul>                                                                                                                   |

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|         | 橋が有力なのか。                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 事務局     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブランド志向、高級志向が強く、地域をブランド化して売るには、そのような場所がよいと考えている。情報の発信地でもある。お金をかけてでも、そのような場所でやらないといけない。</li> </ul>                                                                                                                            |
| 八木委員    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・『嵐』のテレビ番組で、渥美半島の貝が取り上げられたのは、東京の水族館でアサリが紹介されていたのをアナウンサーが目にしたからと聞いた。ブランドショップを設けるのも良いが、ブランドショップを拠点にいろいろな取り組みが必要ではないか。</li> <li>・そもそも「三河」の知名度が低いのに、「東」三河をアピールしても分かりにくいのでは。いっそ「ほの国」のように、全く知られていない言葉の方が受け入れられやすいこともある。</li> </ul> |
| 瀬野委員    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分も手筒花火をずっと揚げています。ポスターを東京や名古屋で貼るのも良いが、地元でももっと貼ってはどうか。</li> </ul>                                                                                                                                                            |
| 安彦委員    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「奥三河DMO」は、今年の5月に日本版DMO候補法人に登録された。4市町村では毎月会議やワーキングを開催しており、また東三河でもやらないといけないのかという負担感がある。</li> <li>・東三河DMOでは、インバウンドに積極的に取り組んでもらいたい。旅行業の登録も検討するとあるが、地域密着の旅行会社ともよく調整してほしい。</li> </ul>                                             |
| 鈴木（恵）委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年の豊橋祇園祭は、外国人観光客が非常に多かった。</li> </ul>                                                                                                                                                                                        |
| 高橋委員    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・東三河DMOは、他地域で先行するDMOのコピーではない。連携を活かして8市町村単独ではやりきれないことや手に届かないことに取り組んでもらいたい。</li> <li>・ICTの活用だが、動画を活用してPRに成功している自治体がある。広域連合でも検討してはどうか。</li> <li>・インスタグラムの方向性はどうなっている。企業とのコラボも検討してはどうか。</li> </ul>                               |
| 事務局     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・インスタグラムの写真は、プロの写真家が撮影し、フォトジェニックな、女性受けするような写真を投稿している。また、一般の方にも東三河の写真の投稿を呼びかけている。</li> </ul>                                                                                                                                  |

---

(5) 平成 30 年度東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略新規事業（案）について

---

|         |                                                                                                                                                                                             |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 小林委員    | <ul style="list-style-type: none"><li>・大学生の就職活動は 6 月には内々定を出している。100 人内定を出しても 50 人ぐらいが辞退している。愛知県外の大学出身者はほとんどいない。</li><li>・大学生の意見交換会は、何年生を対象にしているのか。</li><li>・物産展の出店業者はどのように募集するのか。</li></ul> |
| 事務局     | <ul style="list-style-type: none"><li>・大学 2～3 年生を対象にしている。</li></ul>                                                                                                                         |
| 松井会長    | <ul style="list-style-type: none"><li>・豊橋工業高校には、200 人の 3 年生に 1400 人の求人がある。</li><li>・就活セミナーの対象が、高校生、大学生、保護者とあるが、もっと絞り込んだ方がいい。商工会議所や東日新聞の行っている事業とも調整が必要である。</li></ul>                         |
| 小林委員    | <ul style="list-style-type: none"><li>・物産展の事業者募集は誰がやるのか。</li></ul>                                                                                                                          |
| 事務局     | <ul style="list-style-type: none"><li>・5 月にイオン豊橋南店で開催したのと同様に、愛知県東三河広域観光協議会を通じ、各市町村観光協会から事業者を募集する予定である。</li></ul>                                                                            |
| 鈴木（恵）委員 | <ul style="list-style-type: none"><li>・今年 5 月のイオン豊橋南店では、準備期間が短く、担当者が大変苦労していた。</li><li>・東三河の物産展では目玉となるものがない。目玉がなくても売れる仕組みがないと、事業者の参加が難しい。</li></ul>                                          |
| 高橋委員    | <ul style="list-style-type: none"><li>・大学のパンフレットをもっと活用できたら良い。東三河の企業に就職して社長の右腕として活躍しているような卒業生や東三河地域で自己実現を目指して頑張っている卒業生を紹介することで、東三河の企業への就職や地域への定住を意識してもらえたらよい。</li></ul>                      |
| 神谷委員    | <ul style="list-style-type: none"><li>・介護保険のシンポジウムが 8 月 20 日に開催され、住民説明会も行われると聞いている。説明会を開いたから住民周知ができたとは思わないで、周知の仕方を工夫してほしい。</li></ul>                                                        |
| 松井会長    | <ul style="list-style-type: none"><li>・この会議には 3 時間程度の時間が必要である。</li><li>・次回は 29 年度と 30 年度の事業について議論をしたいと思う。</li></ul>                                                                         |

---